

多久の自然のなかで気分転換しませんか？

多久で遊ぶ憩う

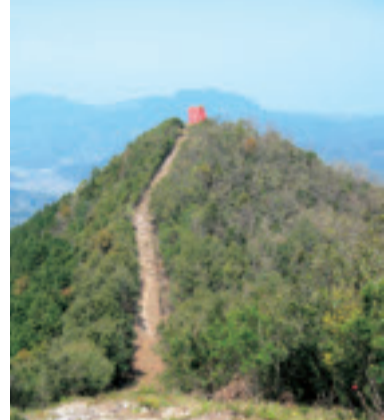
A ゴルフ場

市内には4つのゴルフ場があります。多久インターから近い順に、「天山カントリー倶楽部北コース」「天山カントリー倶楽部」「多久ゴルフ倶楽部」「佐賀クラシックゴルフ倶楽部」。多久の自然の中でリフレッシュしてください。

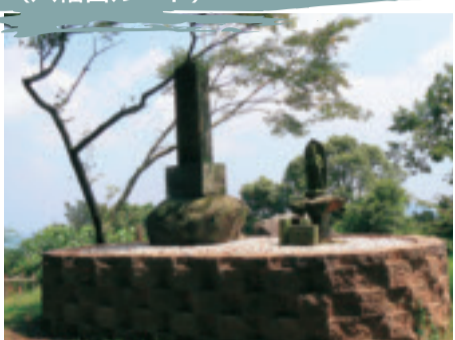


C 鬼ノ鼻山憩いの森

赤鬼の滑り台や草スキー場、遊具などがあります。広場では家族や友人でゆったりと食事を楽しんでください。山頂まで登ると多久市内はもちろんです。佐賀平野を一望できます。気分もスッキリしますよ。



D 九州自然歩道 (八幡岳ルート)



松浦佐用姫生誕伝承の地碑

E 九州自然歩道 (天山ルート)



多久には「天山ルート」「八幡岳ルート」の2つのルートが走っています。友人やご家族と気持ちのいい汗をかいてみませんか。山頂からの眺めは素晴らしいです。マップは市役所にありますからご利用ください。

F 中央公園

市街地に隣接する都市公園。陸上競技場、野球場などスポーツ施設も併設して、一年中楽しめる公園です。桜の名所でもあります。



play & rest festival & event

多久にも祭りが数多くあります。ぜひおこしくください。

多久まつり

市民総踊り、よさこい、農産ショウ、農産物販売など多彩な催しにぎわいます。



多久山笠

50年ほど続いている多久の夏祭りです。人形山車や提灯山車は、笛や太鼓の音色を響かせながら多久駅周辺を練り歩き、祭りの最後には花火が打ち上げられます。



聖廟お火たき

毎年、大晦日から元旦にかけて多久聖廟(物産館横)で催されます。



論語カルタ大会

孔子の教えをカルタにした「論語カルタ」でNo.1を競います。



七草がゆ会

一年間の無病息災を願い、くど造り民家「川打家」「森家」で七草がゆを食します。



多久聖廟釈菜

約300年の歴史をもつ釈菜は、儒学の祖孔子を祀る中国式の祭典で、春と秋の年2回行います(4/18と10月第4日曜日)。伶人の雅楽が奏でられる中、献官をはじめ、祭官が、孔子・顔子・曾子・子思子・孟子の順に、甘酒や銀杏、栗・芹・筍の蔬菜類と椎肉(鮓)・ご飯・餅などを供え、式の最後には全国各地から寄せられた漢詩を献じます。式典の後は、中国二千年の伝統を誇る伝承的民俗芸能「釈菜の舞」を西深中学校と多久高校の生徒が舞います。趙勇氏による揚琴演奏もあり、その音色は観客を魅了します。



式典



釈菜の舞

趙勇氏の演奏

孔子祭

平成3年から秋の釈菜の後に「孔子祭」を開催しています。中国曲阜市との交流を深めて導入した「腰鼓」や「獅子舞」など、特色あるイベントを催しています。



腰鼓

幼児太鼓



獅子舞

多久を彩る祭り&イベント

- 1月 January イベントカレンダー
- 4月 April 七草がゆ会、論語カルタ大会
- 7月 July 筑紫の創始者(諸田賢順を偲ぶ会) 専修寺
- 8月 August 多久山笠(八月十五日、十六日) 多久駅周辺、(八月十五日隔年) 洋川盆綱引き
- 9月 September 天山記念碑祭(九月十九日 天山山頂)
- 10月 October 多久聖廟秋季祭(十月第四日曜日) 多久聖廟
- 12月 December ぶいご祭(十二月第二土曜日) 吉田刃物
- 多久聖廟お火たき(十二月二十一日) 多久聖廟

たくさんの多久産品がありますよ。

特産品・お土産

岸川まんじゅう



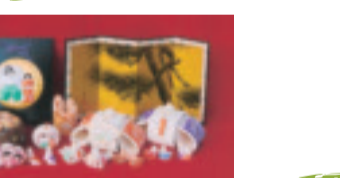
北多久町岸川地区の家庭に古くから伝えられている酒まんじゅうが商品化されたもので、昔ながらの製法で作られています。アンあり、アンなし、色々種類があります。

多久まんじゅう



明治元年に創業。多久町が多久の中心地であったころ旅人のほろこしらえとして名物となりました。あんこ、黒ざとう、いもなど5種類があります。すべて手作り作りおきをしないこだわりがあります。

人形工房 聖心房



ほほえみとやすらぎが作品づくりのテーマ。学者や雅楽の千支人形や雛人形が特に人気です。

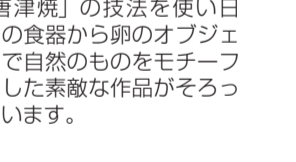


吉田刃物



草刈用ねじり鎌の生産では日本一の実績。会社の直売所で各種産品が販売されています。

寒鷲窯 かんおうがま



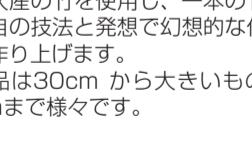
「唐津焼」の技法を使い日常の食器から卵のオブジェまで自然のものをモチーフにした素敵な作品がそろっています。

工房 陶鈴 とろい



「陶あかり」を中心に山野草を入れる花入や香炉など、唐津焼きをベースに作陶。とても魅力的です。

焼竹夢工房



多久産の竹を使用し、一本の竹で独自の技法と発想で幻想的な作品を作り上げます。作品は30cmから大きいもので3mまで様々です。

物産館 朋来庵 ほうらいあん



学業の神様孔子様にまつわる学業成就のお守りや論語カルタ、また青しまり漬など自慢の特産品を販売しています。

speciality & souvenir scene & natural



多久ふるさと情報館 幡船の里

西多久地区で収穫された四季折々の新鮮な農産物をはじめ、山菜、スッポン、四季の花、手作り工芸品などが安く販売されています。

女山大根

昔から西多久地区で栽培されている紅色の珍しい大根です。甘みがあり、きめが細かく煮くすれにくい大根です。(取扱 幡船の里 11月~2月)

ピワ

県内一の生産量を誇るびわは、日当たりと水はけ抜群の条件に恵まれ、ジュシーで美味しく育ちます。(取扱 J A 納所支所 5月下旬~6月上旬)

桃

県内で最も露地栽培が盛んな多久は、3月末の開花とともに甘い蜜の香り漂う桃源郷へと様変わり。真っ赤に熟れた桃を堪能ください。(取扱 JA 5月中旬~7月上旬)

温州みかん

豊かな自然に恵まれた山麓で丹精込めて作り上げられた美味しいみかんです。(取扱 JA 10月~3月上旬)

多久ひのひかり

温暖な気候と清らかな水に恵まれた棚田で獲れた米は、風味があり、品質、味とも好評です。(取扱 JA、市内販売店)

年間を通じて観ることができるもの

多久川

多久川沿いを歩くと、とてもゆったりとした気分になります。散策にはもってこいの場所です。カワセミなどの野鳥にも出会うことができるかもしれません。

榎の生垣

280年ほど前、多久の殿様が火事の類焼防止のため、榎の木を植えるよう命じたこと。その名残りを今に見ることができます。

多久八幡神社の三本杉

多久八幡神社の境内に立つ三本杉。推定樹齢720年。高さ35m、幹周り5.15m、一株の根元から三本に分かれていて、三本とも県内屈指の形の巨木です。

まわりを山に囲まれた多久だからこその観ることのできる風景です。

summer 夏

大つじ (6月10日前後 専称寺)

二千年ハス (6月下旬から7月中旬 聖光寺...多久聖廟南)

西溪公園の桜

専称寺のつつじ

冬

冬

西溪公園の紅葉

紅葉 (11月中旬~下旬 西溪公園・多久神社)

ひまわり (10月下旬 聖光寺...多久聖廟南)

winter 冬

春

spring

桜 (3月下旬から4月上旬 西溪公園、中央公園、岩屋山溪桜公園)

菜の花 (3月~4月 納所牛津川沿い)

メシロ

カワセミ

自然に恵まれた多久では、四季折々の花のほか、140~150種類の野鳥も自然の中で観ることができます。花、木、野鳥、魚、昆虫等々、みんな私たちの大切な仲間です。

自然を観る、楽しむ